



# おきぎん 経済研究所

NEWS RELEASE

“地域のことは地域で考えよう”

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番45号、3階 電話 (098) 869-8711

2025年1月17日

各 位

株式会社 おきぎん 経済研究所

## 【スポット調査】

沖縄県内企業における

SDGs 認知度・動向等調査

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、ご遠慮なく下記までご連絡ください。

・担当：新垣

問い合わせ先：(電話：098-869-8711 ファクシミリ：098-869-2200)

メール：oei-corp@okinawa-bank.co.jp)

現場主義とお客さまからの信頼

## 【スポット調査】沖縄県内企業における SDGs 認知度・動向等調査

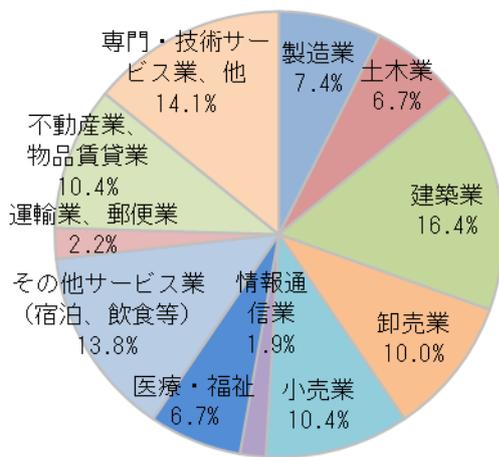
### 要旨

- ・ SDGs に対する県内企業の認知度は 95.2%となりました。企業における SDGs 認知度は高い水準で推移しています。
- ・ SDGs の取組状況について、「すでに実施している」と回答した企業の割合は 30.5%となりました。2年前（2022年10-12月期）に行った調査結果では「既に実施している」と回答した企業の割合は 17.0%であり、実施率は 13.5 ポイント上昇しました。SDGs の取組を実施している県内企業は増加傾向にあります。
- ・ SDGs の取組状況について業種別でみると、「すでに実施している」と回答した割合が最も高い業種は「**その他サービス業（宿泊・飲食等）（51.7%）**」となり、次いで「**情報通信サービス業（50.0%）**」や「**製造業（45.0%）**」と続いています。従業員規模別では、「**100人以上（57.6%）**」が最も高く、次いで「**50～99人（45.0%）**」、「**30～49人（40.0%）**」と続いており、従業員規模が大きいほど実施割合が高い傾向がみられます。
- ・ SDGs の 17 の目標のうち、既に実施している項目は、「**⑧働きがいも経済成長も（26.5%）**」が最も高い割合となりました。次いで、「**③すべての人に健康と福祉を（22.8%）**」、「**⑩住み続けられるまちづくりを（20.5%）**」、「**①貧困をなくそう（19.5%）**」と続いています。
- ・ 今後の SDGs 普及に向けては、「SDGs に取り組む企業への税制面や金融面の優遇」や「SDGs に取り組む企業への費用補助等の支援」、「SDGs に取り組む企業の取組事例紹介」などが必要な取り組みとして挙げられています。更なる SDGs の普及・促進には、行政や金融機関、メディア等の取り組み支援が必要であると考えられます。

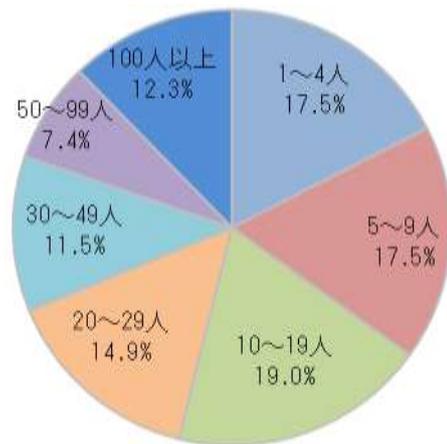
# 1. 調査概要

- (1) **調査目的**：県内企業における SDGs の認知度や取組状況、今後の動向等について実態を把握することを目的に実施しました。
- (2) **調査実施期間**：2024 年 11 月下旬～12 月中旬
- (3) **調査対象**：県内企業 269 社回答
- (4) **調査方法**：WEB アンケート調査（回答者：代表者 52.0%、役員・管理職 23.0%、総務・経理 23.8%、その他 1.1%）
- (5) **業種・従業員構成**：アンケート回答企業の業種や従業員構成は下記の通りです。

回答企業の業種構成



回答企業の従業員規模構成



※本調査の集計結果について、小数点第二位以下を四捨五入しており合計が一致しない場合があります。

<参考> 「持続可能な開発目標 (SDGs)」とは (引用：外務省 HP)

- ・ 持続可能な開発目標 (SDGs) とは、「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
- ・ 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。
- ・ SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます

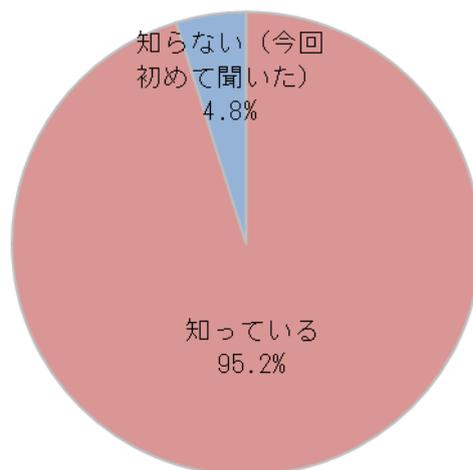


## 2. SDGs の認知度について

### (1) 全体の回答結果

【SDGs という言葉を知っていますか？ (1 つ選択)】の設問について、「知っている」と回答した企業は全体の 95.2%となり、「知らない (今回初めて聞いた)」との回答は 4.8%となりました。

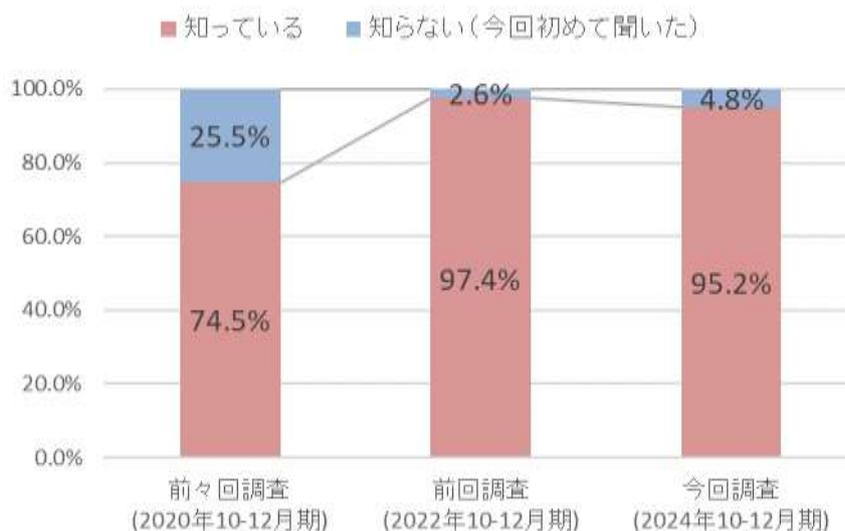
#### 【全体】SDGs の認知度 (n=269)



### 参考

2年前 (2022年10-12月期)に行った同調査 (沖縄県内企業におけるSDGs認知度・動向等調査)の「知っている」と回答した企業の割合は97.4%であり認知度は2.2ポイント低下したものの、企業におけるSDGs認知度は高い水準で推移しています。

#### 【参考】過去調査との比較 \*



※調査対象社や対象数等は異なります。

## (2) 業種別の回答結果

業種別の結果をみると、「知っている」と回答した割合において、「製造業（100.0%）」や「土木業（100.0%）」など、多くの業種にて認知度は100.0%となりました。一方、「建築業（88.9%）」や「その他サービス業（宿泊・飲食等）（90.6%）」は全体と比較すると認知度が低くなっています。

### 【業種別】SDGsの認知度（n=269）

■ 知っている ■ 知らない（今回初めて聞いた） (%)

業種	サンプル数	知っている (%)	知らない (%)
全体	(269)	95.2	4.8
製造業	(20)	100.0	0.0
土木業	(18)	100.0	0.0
建築業	(45)	88.9	11.1
卸売業	(27)	92.6	7.4
小売業	(30)	100.0	0.0
情報通信サービス業	(6)	100.0	0.0
医療・福祉	(19)	94.7	5.3
その他サービス業（宿泊・飲食等）	(32)	90.6	9.4
運輸業、郵便業	(6)	100.0	0.0
不動産業、物品賃貸業	(30)	100.0	0.0
専門・技術サービス業、他	(36)	94.4	5.6

## (3) 従業員規模別の回答結果

従業員規模別の結果をみると、「知っている」と回答した割合が、「50～99人」や「100人以上」は100%となりました。一方、従業員規模が「1～4人（89.4%）」の企業においては、全体と比較すると認知度が低くなっています。

### 【従業員規模別】SDGsの認知度（n=269）

■ 知っている ■ 知らない（今回初めて聞いた） (%)

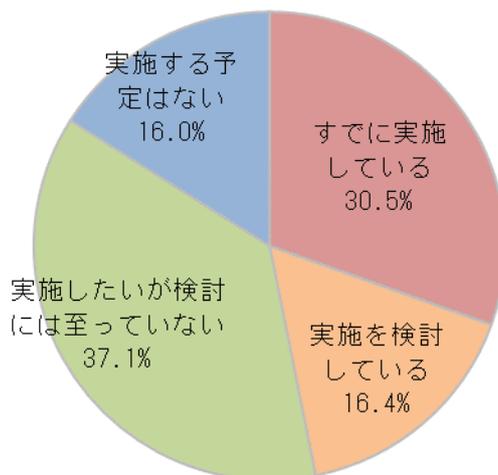
従業員規模	サンプル数	知っている (%)	知らない (%)
全体	(269)	95.2	4.8
1～4人	(47)	89.4	10.6
5～9人	(47)	97.9	2.1
10～19人	(51)	92.2	7.8
20～29人	(40)	95.0	5.0
30～49人	(31)	96.8	3.2
50～99人	(20)	100.0	0.0
100人以上	(33)	100.0	0.0

### 3. SDGs の取組状況について

#### (1) 全体の回答結果

【SDGs の取組状況を選んでください (1つ選択) ※】の設問について、「すでに実施している」と回答した企業の割合は 30.5%となりました。「実施を検討している」との回答は 16.4%、「実施したいが検討には至っていない」との回答は 37.1%となりました。「実施する予定はない」以外の回答をした 84.0%は、SDGs の取組に少なくとも前向きであると考えられます。

#### 【全体】SDGs の取組状況 (n=256) ※

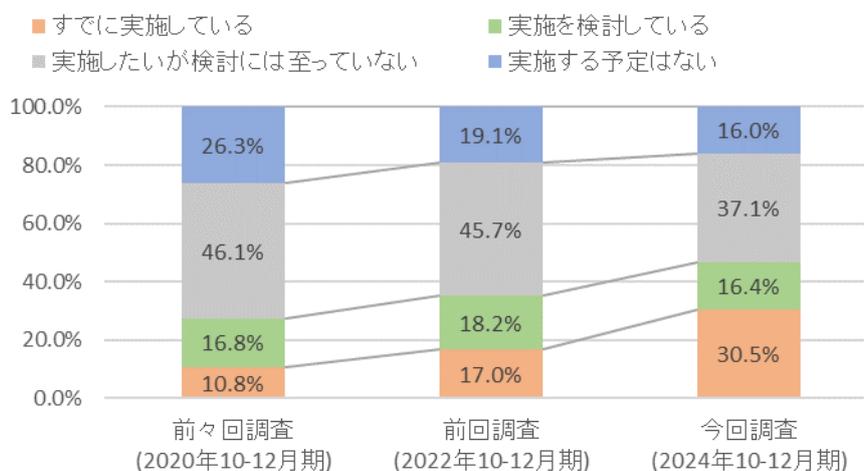


※ “1. SDGs の認知度” において「知っている」と回答した企業を対象

#### 参考

2年前 (2022年10-12月期) に行った同調査の「すでに実施している」と回答した企業の割合は 17.0%となっており、前回調査と比べ実施率は 13.5ポイント上昇しました。SDGs の取り組みをすでに実施している企業が増加しています。

#### 【過去調査との比較】SDGs の取組状況 ※

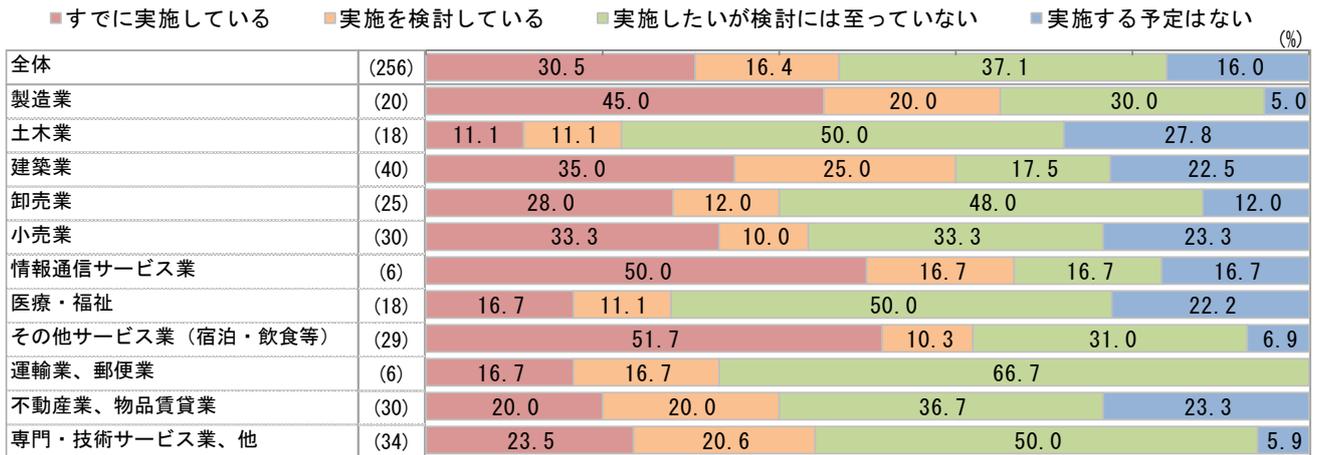


※調査対象社や対象数等は異なります。

## (2) 業種別の回答結果

業種別の結果をみると、「すでに実施している」と回答した割合が最も高い業種は「その他サービス業（宿泊・飲食等）（51.7%）」となっており、次いで「情報通信サービス業（50.0%）」や「製造業（45.0%）」などと続いています。一方、「実施する予定はない」と回答した割合が最も高い業種は、「土木業（27.8%）」となっており、次いで「小売業（23.3%）」、「不動産業、物品賃貸業（23.3%）」となっています。

### 【業種別】SDGsの取組状況（n=256）※

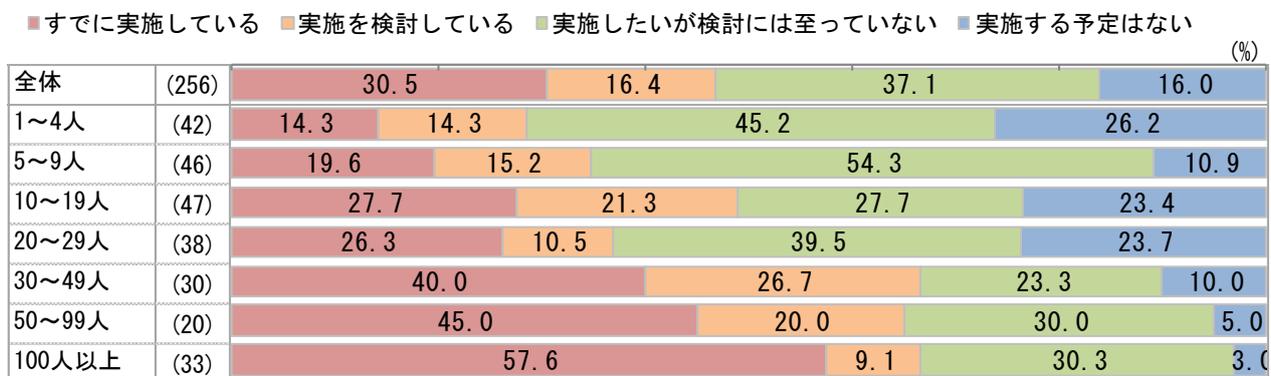


※ “1. SDGsの認知度”において「知っている」と回答した企業を対象。

## (3) 従業員規模別の回答結果

従業員規模別の結果をみると、「既に実施している」と回答した割合は、「100人以上（57.6%）」が最も高く、次いで「50～99人（45.0%）」、「30～49人（40.0%）」となっており、従業員規模が大きいほど実施割合が高い傾向がみられます。

### 【従業員規模別】SDGsの取組状況（n=256）※



※ “1. SDGsの認知度”において「知っている」と回答した企業を対象。

**参考**

【「すでに実施している」を選んだ方について、主な取組を教えてください】の任意解答欄について、下記の回答などがありました。

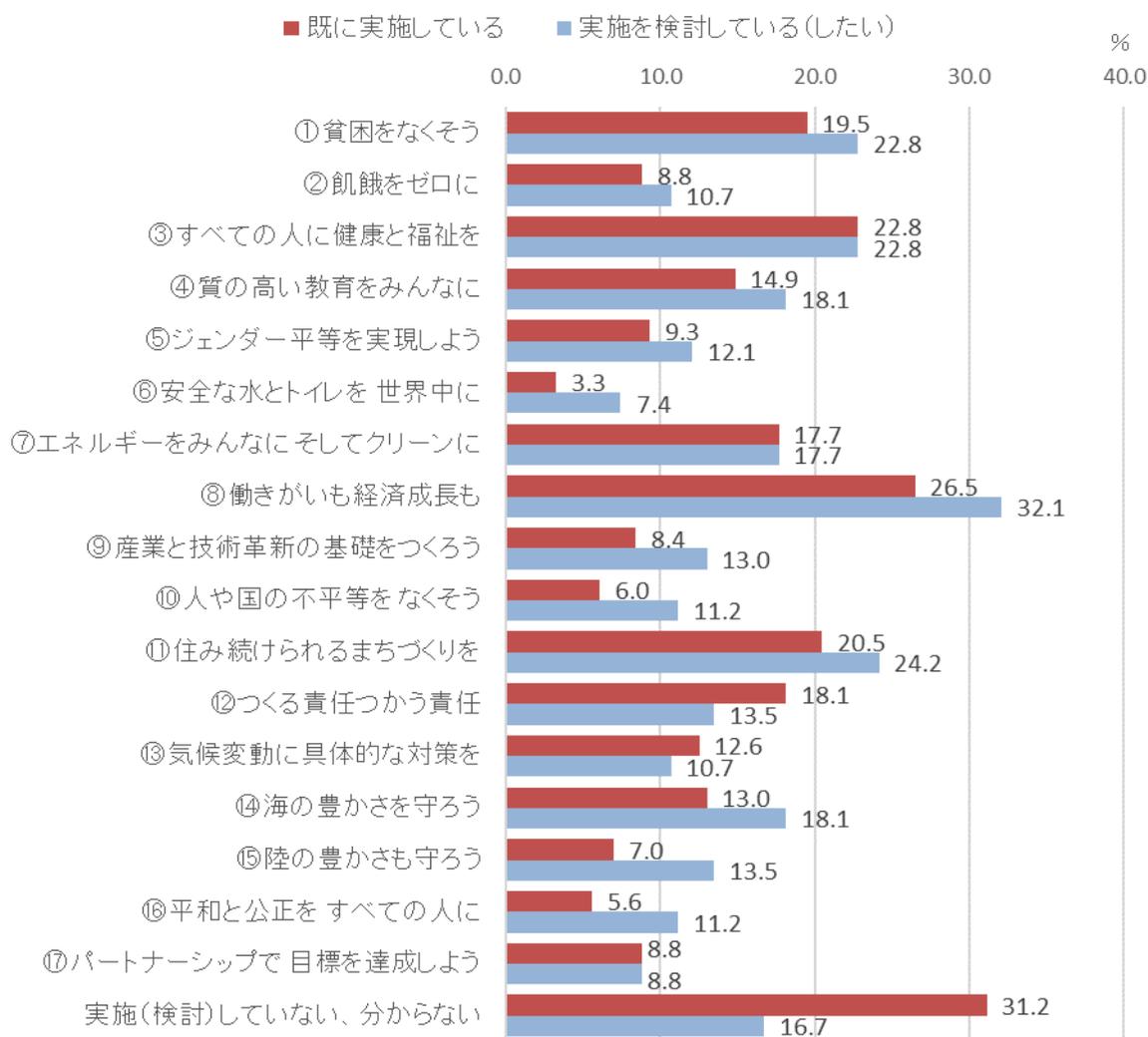
**【参考】すでに実施している SDGs の具体的な取り組み内容**

業種	具体的な取り組み内容
製造業	瓶、紙類再利用
	食材ロスの削減
	環境によい製品開発
	労働環境改善の取り組み
土木・建設業	事務所のZEB化（エネルギー収支を0にすることを目指す建物）
	省エネ住宅、安心できる水の提供
	高校生や大学生向けの教育活動
	ボランティア活動
	おきなわSDGsパートナーへの登録・参加
卸・小売業	リユース事業による貢献
	リサイクル技術の研究
	ビニール袋の有料化、環境団体への寄付
	子供食堂への無償提供
	休日の取得しやすさへの取り組み
情報通信業	建物（自社）の省エネ
	仕事通して個人の夢を達成する目標意識の醸成
医療・福祉	食育の推進
	フードバンクの取り組み
その他サービス業 （宿泊、飲食等）	一部商品の売上をサンゴ保全に活用
	照明設備のLED化
	エコ対応であるアメニティの使用
	多様性をもった人材の採用（ダイバーシティ採用）
	従業員1人1人に合わせた多様な働き方
運輸業、郵便業	海に関する環境学習プログラムの提供
	ごみ拾い&ウォーキング大会の開催
不動産業、物品賃貸業	省エネ効率の高い機材設備を導入
	特定低公害・低燃費車の導入
	サンゴ再生プロジェクトへの寄付
専門・技術サービス業、他	ペーパーレス・節電の取り組み
	中古品の活用（リサイクル）
	CSR活動（企業の社会的責任を考えた活動）
	働きやすい職場づくり（社員食堂、スポーツジムとの契約等）
	障害者の雇用

#### 4. SDGs の目標別実施・検討状況について

【SDGs の 17 の目標のうち、実施（検討）している項目を選んでください（複数回答可）※】という設問について、“既に実施している”との回答は、「⑧働きがいも経済成長も（26.5%）」が最も高い割合となりました。次いで、「③すべての人に健康と福祉を（22.8%）」、「⑩住み続けられるまちづくりを（20.5%）」、「①貧困をなくそう（19.5%）」と続いています。“実施を検討している（したい）”との回答は、「⑧働きがいも経済成長も（32.1%）」が最も高く、次いで「⑩住み続けられるまちづくりを（24.2%）」、「①貧困をなくそう（22.8%）」、「③すべての人に健康と福祉を（22.8%）」と続いています。

SDGs の目標別実施・検討状況（n=215）※

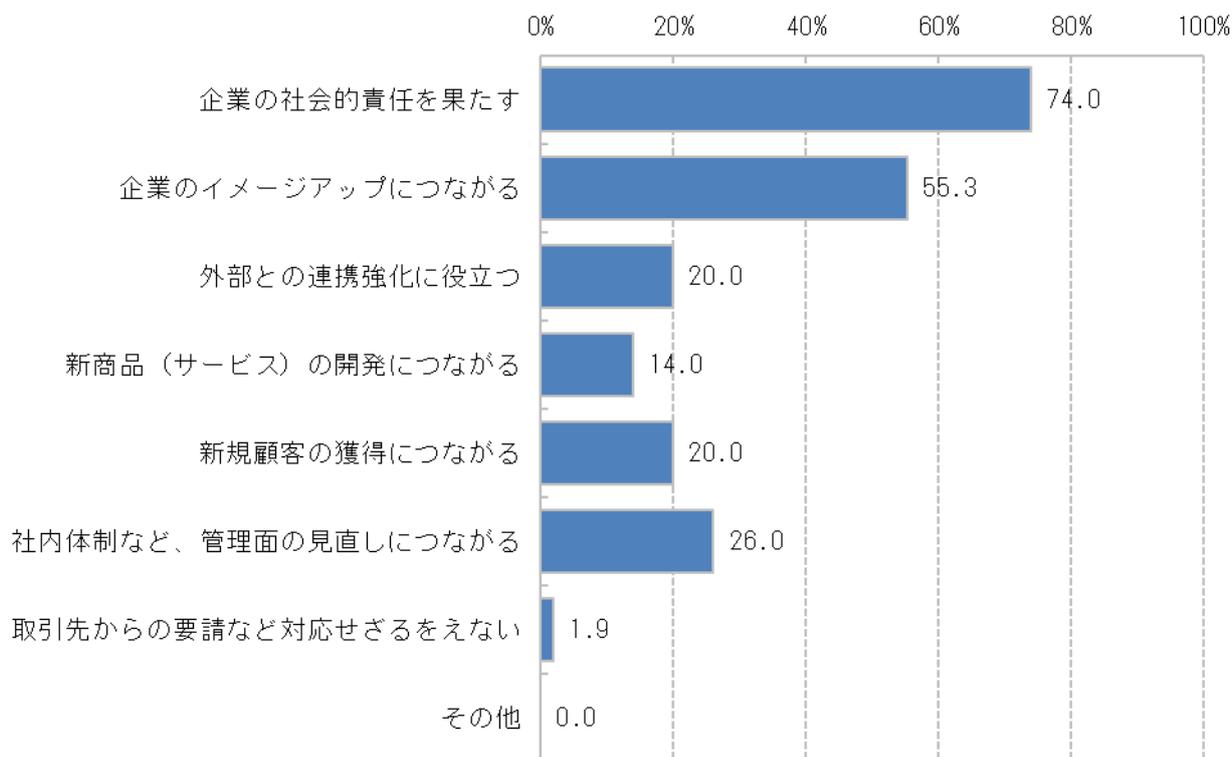


※ “1. SDGs の認知度”において「知っている」と回答し、“2. SDGs の取組状況”において「すでに実施」、「実施を検討」、「実施したいが検討に至っていない」のいずれかを回答した企業。

## 5. SDGs 実施における意義について

【SDGs の実施における意義としてあてはまる項目を選んでください（複数回答可）※】という設問について、「企業の社会的責任を果たす（74.0%）」と回答した企業が最も高い割合となりました。次いで、「企業のイメージアップにつながる（55.3%）」、「社内体制など、管理面の見直しにつながる（26.0%）」などとなっています。

SDGs 実施における意義（n=215）※

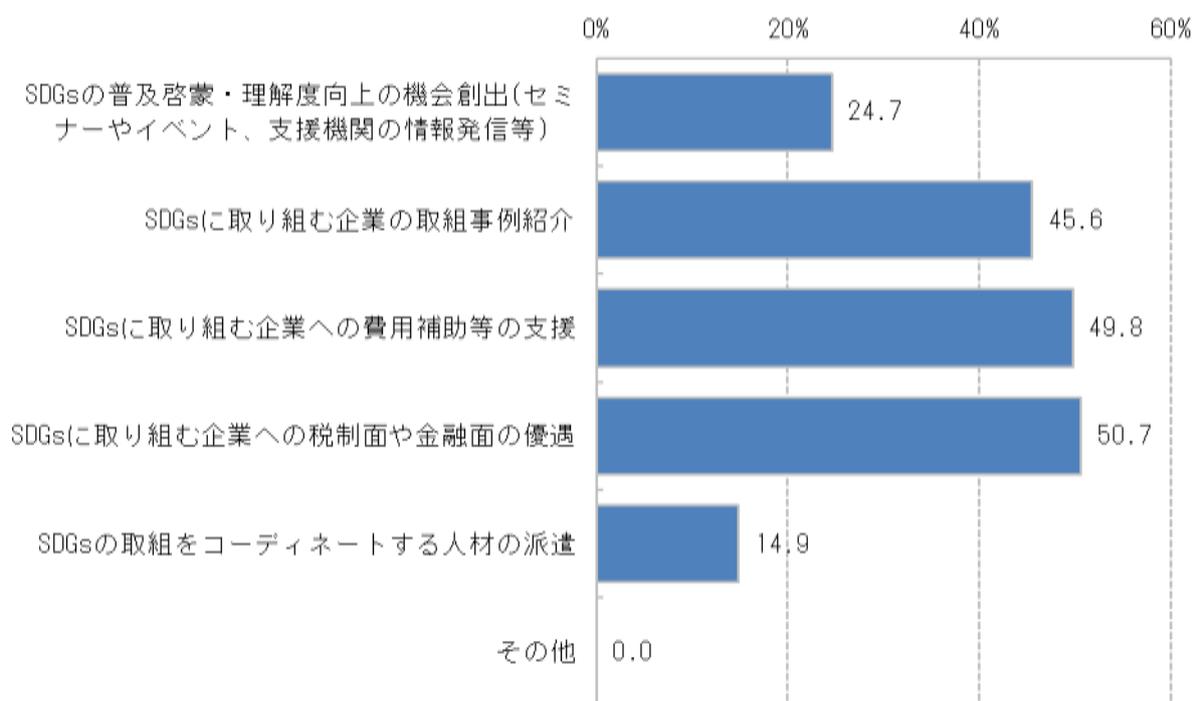


※ “1. SDGs の認知度” において「知っている」と回答し、“2. SDGs の取組状況” において「すでに実施」、「実施を検討」、「実施したいが検討に至っていない」のいずれかを回答した企業。

## 6. SDGs の普及に向けて必要な取組について

【SDGs の普及に向けて、どのような取組が必要だと考えますか（複数回答可）※】という設問について、「SDGs に取り組む企業への税制面や金融面の優遇（50.7%）」が最も割合が高くなり、半数の企業が必要と考えています。次いで「SDGs に取り組む企業への費用補助等の支援（49.8%）」、「SDGs に取り組む企業の取組事例紹介（45.6%）」の割合が高くなっています。

SDGs の普及に向けて必要な取組（n=215）※



※ “1. SDGs の認知度” において「知っている」と回答し、“2. SDGs の取組状況” において「すでに実施」、「実施を検討」、「実施したいが検討に至っていない」のいずれかを回答した企業。